

高齢者総合生活支援施設「あい・いからしの郷」 新築工事が始まりました！

去る、9月7日の地鎮祭を終えて、工事が進んでおります。

しかし、災害復興・オリンピック関係で資材や人手不足が深刻になってきたとのことで、私共の工期も影響を受けることになってしまいました。開業が6月の予定にならざるを得ません。

しかし、これ以上の延期はできませんので、工事関係の皆さんには十分に安全を守り、工事を進めていただきます。工事を行うにあたりましては、工事関係車両などの搬出入等に対して細心の注意を払い、ご近隣の皆様や学校への影響に十分な配慮を行いながら作業を行ってまいりますので、地域の皆様にはご理解をたまわりますようお願い申し上げます。

なお、工事の進め方などお気づきの点がございましたら、下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

理事長 会田きよみ

工事の概要

- ・構造 鉄骨造 3階建 延床面積 2072.21㎡
- ・工期 平成29年9月1日～平成30年4月末
- ・施工者 株式会社 本間組
- ・現場事務所電話番号 025-378-2567

入所者・ご利用者募集中！

特養と小規模多機能型居宅介護を併設するメリットは、「住み慣れた地域」で「暮らす人」「通う人」「ささえる人」「集う人」との馴染みの関係が保たれ、第2の我が家として「近くにあってよかった」と思える環境が築かれることです。

※詳しくは添付の「施設のご案内」を参考に、開設事務所までお気軽にお電話等でお問い合わせください。

地域密着型特養・小規模多機能型居宅介護

3F 特養1ユニット(10人)、特別浴室2
個別浴室1、地域交流ホール

2F 特養2ユニット(10人・9人)
個別浴室2

1F 小規模多機能型居宅介護(登録29人)
カフェコーナー(交流スペース)、事務室他

介護職員初任者研修に参加して その1

中村哲也さん（五十嵐1の町）

昨年の9月から「けやき福祉会」設立準備会の会議に出席し、そこでの皆さんの熱心な議論に接しているうちに、福祉の知識も経験もない私に果たしてお手伝いできることがあるのだろうかと考えるようになった。そんな時、会議の中で介護員初任者研修講座の話があった。ささえあい生協が県からの委託で実施する事業で、修了者は初任者研修修了という資格を取得することができる。6月7日から9月6日までの月曜から金曜で午前9時から午後4時10分まで。お盆過ぎの2週間は施設での実習であった。70歳という年齢を考えると体力的に不安はあったが、受けてみようかという気になった。

研修の2週間程前に入学試験（筆記と面接）があったが、なんとかパスして（ほぼ全員合格だった）県テクノスクール介護員養成科の短期訓練生となった。同期は男性4名女性6名、30代から様々で私が最高齢だった。会場はユニゾンプラザ。初日は入校式で、翌日から弁当を持って登校する日々となった。

講義は「介護」の意味の理解から始まった。以前は法制上も入浴、排せつ、食事といった具体的作業によって定義されていたが、2007年に「社会福祉士及び介護福祉士法」が改正され「心身の状況に応じた介護」と介護の定義が自立支援・生活支援全体に広がり、それに伴い利用者の「人間としての尊厳」の尊重が一層重要な位置を占めるようになったこと、自立支援ということからは、介護は何かを代わりにしてあげるというものではなく、残存能力を維持して生活の質の維持・向上を目指すものであることが強調された。障がい者支援におけるノーマライゼーションの考え方と共通するものである。

次の段階では、考え方のこのような変化・展開がどのように介護の職務や制度につながるものであるかが扱われた。自立支援・生活支援の理念から、介護が利用者の心身の状態をはじめさまざまな状況判断を必要とされることにより、介護職に専門性と高い職業的倫理性（特にプライバシー保護、利用者に接するうえでの敬意など）が要求されることなどが話された。

講義が進むにつれ具体的になっていき、福祉用具の説明や食事に関する注意、調理実習などがあり、そのあと医療関係の講義が続いた。認知とコミュニケーションの関係、老化過程の理解、認知症とその対応、さまざまな障害についての医学的な基礎知識、人間の骨格と神経組織の概要などである。更に、施設での「みとり」の話があったほか、特別講義として障がいをお持ちの方やご家族の話が3回あり。それぞれ印象に残る話であった。

<次号につづく>

ゆうやけ子どもけやき食堂

10月1日(日)
さつま芋堀り

秋晴れのもと、総勢 20 人で福島から
西区に避難してきている方達が耕やし
ている畑に入れていただきました。



<たくさんの収穫>

10月3日開催のこども食堂では
お芋の炊き込みご飯をしました♪

土中深い芋も
力を合わせ、エイッ！！

たくさんのご寄付に感謝いたします。



毎回、豊富な食材で
栄養バランスのとれた
食事が子ども達と共に
いただくことが
できます！

けやきクラブ開催

10/22
(日)

救急車の利用 について

元喫茶けやきにおいて、けやきクラブが開かれ、救命救急士の方から、スライドを見ながらお話を伺いました。

●突然体調が悪くなった時

「いつもと違う場合」

「様子がおかしい場合」

すぐに「119番」に電話すること。

家の固定電話は、消防署で場所が確認できるので、素早い対応ができます。

●搬送先の病院での治療を早く開始するために

・飲んでいる薬（お薬手帳）

・家族への連絡先

それらが用意できるとよい、とのことでした。



諸橋マスターの美味しいコーヒーを飲みながらのひとときを一緒に過ごしましょう(^♪

～編集後記～

10月からけやき福祉会の事務局でお世話になっております。理事長や事務局長、また、地域の方々の想いを肌で感じながら毎日を過ごしております。自分のできることを精一杯やること、日々成長することを目標に頑張ります。ご指導ご鞭撻の程、何卒よろしくお願ひいたします。

天城まゆみ

けやきクラブ 次回のご案内

11月12日(日) 10:00~12:00

・参加費 : お一人 ¥100

・場所 : 旧 喫茶けやき

・問い合わせ先

けやき福祉会 TEL:025-260-7800

・テーマ

「認知症サポーター養成講座」

知っていますか!?

認知症の方のおよそ半数が、
地域でくらしていることを!

地域で生活していくためには、声掛けや見守りなど近隣の人による助けあいが必要です。

あなたも、自分のため・地域のために、

認知症を正しく理解すること

から初めてみませんか?

寄付ご協力のお願い

けやき福祉会は、お一人々のご寄付により設立されました。

地域に開かれた施設づくりに今後ご協力をお願い申し上げます。

寄付金振込口座

<郵便局>

口座番号: 00580-0-102549

社会福祉法人けやき福祉会

理事長 会田きよみ

<新潟県労働金庫 本店>

普通預金: 口座番号5722670

社会福祉法人けやき福祉会

理事長 会田きよみ